



日刊 千葉動力労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.4.5

No. 3194

インタビュー



「通知を見て女房は悔し泣きした
と、最後には「がんばって」と言われ
俺も心底腹を回めた」
④

●政府、清算事業団当局は、
ついにというか、許せない
ことに、首切りを強行した
わけですが、現在の心境と
いうか、決意について、一
言！

負けてたまるか！ 勝負はこれから

清算事業団闘争の勝利をちかう(4.2)



③「三十一日、佐倉と鴨川で
抗議行動をやったのですが
当局はそそくさと看板もは
ずし、かたづけを黙々とや
っていた。三年間の想い出
が次々と浮かび、新ためて
怒りがこみあげてきた。
これからも十二名は、し
っかりと団結し、裁判闘争
も含め、分割・民営化を告
発しつづける気持ちである」

①「地労委命令にもかかわ
らず、二回も首を切るとい
う暴挙が今まであっただろ
うか。こんなことを許して
いたら、日本の未来はどん
でもない方向にいつてしま
う。仲間と共に、これから
もがんばりたい」
④「当時の政府は、一人も
路頭に迷わせないといいな
がら、実際には一五〇〇人
の仲間と家族を路頭に放り
出した。これから経済的に
は厳しいかもしれないけど

ここでまけるわけにはいか
ない」
①「特に、今さらというこ
とではないが、考えれば考
えるほど腹立たしいものが
こみあげる。闘いつづける
のみである」

悔しさを
闘志に
かた

⑤「一言ではいいあらわせ
ない、ヘビの生殺しのよう
な境遇に追いこみ、俺たち
の気力・体力・情熱を奪お
うとした。こうした非人間
的やり方を絶対許してはな
らないと思う。四月一日で
解雇者二八名と同じ立場に
立ったわけだから、決意も

新たにして闘いたい」
⑥「これだけの大量解雇問
題もこの間のストライキが
なかったら、三面記事のか
たすみであつさりかたづけ
られていただろう。あまり
にも汚い！ 苦しいけれど
これからもみんなを信じて
がんばっていく」

許せないし、争議団として
闘っていく決意だ」
⑦「国労も、和解をのり
こえストに立ちあがり争議
団として闘う方向だ。むか
う敵は同じだから、今後も
連帯を強めたい」
「JR本隊の組合員もいろ
いろ大変だろうけど、この
間の闘いに確信をもって前
進してほしい。われわれも
物販やその他、自活も含め
闘いつづけていく覚悟であ
る。二〇〇名をこえる仲間
の生命を奪い、多くの仲間
と家族の誇りや生活を傷つ
けてきた当局やJR総連革
マルを断じて許してはなら
ない。俺たちの新しい闘い
が始まったということでは
ないだろうか」

俺たちの新しい 闘いが始まった

⑧「今後の雇用不安がない
といたらウソになる。三
月三十一日、通知を見せたら
女房は泣いていたけど、最
後に『ガンバッテ！』とい
われ、心底、腹を固めた。

全国一五〇〇名もほぼ同じ
と思う。俺たち正しいのだ
から、まげずにやっていく」
⑨「家族や今後のことを考
えると、不安はある。しか
し、この不当・不法を絶対

取本体組合員は12名の
怒り悔しさを我がものと
して闘い前進しよう

4/8

緊急
不当処分策動粉砕！
総決起集会

日時・四月八日(日)午後二時
場所・千葉公園グラウンド

全組合員の結集を訴える